

振興計画体系					令和5年度 事業費(千円)					実施状況	成果	課題	今後の方向性
					国県支出金	その他特定財源	一般財源(志基金含む)	合計	前年度比				
3	2	1	1	2			814	814	△ 82	・台帳整理・各種申請書・届出書の受付・審査 ・農業者年金基金へ送付・年金該当者(待期者)への連絡 ・農業者年金加入推進	・老後の生活が安定する。 ・若い農業経営者への経営移譲により、農地の集約化、有効利用が促進される。 ・農業の生産性が高まり、担い手が確保できる。	農業者年金加入者、加入を検討している農業者からの要望としては、最低掛金額の引き下げの要望がある。(現保険料額 月額2万円~6万7千円)	改善
3	2	1	1	6				0	0	旧3町毎にあった支部を一本化し総代会の開催 グラウンドゴルフ大会の開催 農業者年金加入推進研修会の開催	会員相互の親睦が図られる。 農業者年金への加入推進の活動を行う。 農業者の生活が安定し、担い手が確保できる。	農業者年金に加入する農業者は、年々減少傾向にある。これにより会員数も減少している。 平成14年に国の農業者年金に対する補助金が廃止されたのに伴い会員数が激減した。国の廃止の理由は、個人が積み立て額で賄える割合が低いため。これにより加入者の積立金を財源の基本とする新農業者年金が新設され、現在にいたっている。	改善
3	2	1	1	1	3,258			3,258	0	農業委員と農地利用最適化推進委員が連携して、担当区域において、 ① 地域の農業者等の訪問及び話し合い活動を推進 ② 農地の出し手・受け手へのアプローチを行い、農地利用の集積・集約化を推進 ③ 遊休農地の発生防止・解消を推進	遊休農地、荒廃農地の解消 農地利用の集積・集約化、新規就農推進	農地の所有者の不在、相続未登記による所有者の特定困難な農地の発生により遊休農地化している現状があり、農地等を農業上利用しようとする者への障害となっている。	改善